

# 第 2 章



(単位:千円)

事業名	予算額	概要
特別支援学校職業教育・就業支援事業 4-(2)特別支援教育の推進	12,812	<p>特別支援学校に進路指導の代替講師を配置し、卒業生のアフターケア、在校生の職場体験受入先の開拓など、希望や適性に応じた進路先の確保やその定着を推進</p> <p>[実施校]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松江、出雲 12h/週×35週</li> <li>・浜田、石見、益田 10h/週×35週</li> <li>・隠岐 6h/週×35週</li> </ul>
障がい者就業支援事業 4-(2)特別支援教育の推進	72,132	<p>特別支援学校高等部卒業生等を特別支援学校及び教育事務所の非常勤嘱託員として雇用し、職業能力や職業意識の向上を図り数年以内の就労を支援</p> <p>[特別支援学校]</p> <p>松江・出雲・浜田・石見・益田・隠岐・松江清心・江津清和・松江緑が丘養護学校、盲学校、松江・浜田ろう学校</p> <p>[教育事務所] 出雲</p>
幼児教育総合推進事業 4-(3)幼児教育の充実	25,050	<p>幼児教育センターを設置し、幼稚園教諭・保育士及び市町村担当者等の研修支援を充実することで、全県的に幼児教育の質を向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育担当指導主事及び幼児教育アドバイザーを教育事務所等に配置</li> <li>・新幼稚園教育要領等の周知、徹底や訪問指導を実施</li> </ul>
小・中学校少人数学級編制 1-(1)学力の育成 3-(4)いじめ・不登校に対する取り組みの充実	1,086,783	<p>①小学校1・2年生 小学校1・2年の1学級の児童数が31人以上の学校について、学校の実態等を踏まえ、30人学級編制又はスクールサポート事業（非常勤講師配置）を実施 [H31(2019)予定]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・30人学級編制 56人</li> <li>・スクールサポート事業 12人</li> </ul> <p>②小学校3年生～中学校3年生 多様な児童生徒に対するきめ細かな教育指導を充実するため、小学校3年生から中学校3年生まで35人学級編制を実施 [H31(2019)予定] 152人</p>

<p>児童・生徒へのサポート事業 1-(1)学力の育成 3-(4)いじめ・不登校に対する取り組みの充実 4-(2)特別支援教育の推進</p>	<p>537,898</p>	<p>①中学校クラスサポート事業 不登校や問題行動が急増する中学校1年生を対象に、学習面・生活指導面からきめ細かい支援を行うため、必要性の高い大規模校に非常勤講師を配置 [H31(2019)予定] 28人</p> <p>②特別な支援のための非常勤講師配置事業 (にこにこサポート事業) ・通常の学級にLD(学習障がい)、ADHD(注意欠陥多動性障がい)など特別な支援を要する児童が在籍し、特に対応が困難な小学校を対象に非常勤講師を配置 [H31(2019)予定] 100人 ・児童生徒の障がいの多様性や突発的な行動にきめ細かに対応するため、小・中学校の特別支援学級のうち多人数の学級に非常勤講師を配置 [H31(2019)予定] 30人</p> <p>③学びの場を支える非常勤講師配置事業 (学びいきいきサポート事業) 自学教室等を設置して個別に指導を行う必要のある中学校に非常勤講師を配置 [H31(2019)予定] 30人</p>
<p>悩みの相談・不登校対策事業 3-(4)いじめ・不登校に対する取組の充実</p>	<p>275,090</p>	<p>いじめ、不登校等の課題に対し、未然防止や早期発見・対応を強化</p> <p>①生徒指導体制充実強化事業 ・児童生徒の心の状態を客観的に把握するアンケートQ Uをいじめの未然防止、早期発見等に活用 [小中学校] 小学校3年生～中学校3年生対象、市町村へ実施経費の1/2を助成 [高等学校] 1・2年生対象、年2回実施 [特別支援学校] 希望する学校を対象、年2回実施 ・弁護士、臨床心理士等の外部人材をアドバイザーとして学校等に派遣 ・「島根県生徒指導審議会」、「島根県いじめ問題対策連絡協議会」の開催</p> <p>②悩みの相談事業 ・スクールカウンセラー配置 ・子どもと親の相談員配置 ・いじめ等に関する相談窓口 ・スクールソーシャルワーカー活用 ・「こころ・発達」教育相談 ・教育相談員の配置</p>

		<p>③不登校対策推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育支援センターへの支援 不登校児童生徒に対する学校復帰や社会的自立への支援を行う教育支援センターの運営等を支援（10市町）</li> <li>・連絡調整員の活用 中学校卒業生や高校中退者でひきこもり等が懸念される者に対する支援</li> </ul>
<p>インクルーシブ教育システム構築事業 4-(2)特別支援教育の推進</p>	64,484	<p>障がいのある児童生徒に連続性のある多様な学びの場を提供</p> <p>①特別支援学校機能向上事業 代替非常勤講師を配置し、小中学校等への相談・支援を強化</p> <p>②小中学校等特別支援教育充実事業 研修会等を通じた担当教員の専門性の向上により通級指導を充実</p> <p>③特別支援教育支援専任教員の配置 小中学校教員に対する学級経営や学習指導に関する相談支援体制を構築</p> <p>④通級指導担当教員の人材養成 通級指導に精通した教員を中山間地域等の学校に配置し、通級担当教員に対しOJT等による指導を実施</p> <p>⑤高等学校特別支援教育体制整備事業 高等学校における通級指導や特別支援教育の体制整備を推進</p> <p>⑥新しまね特別支援教育推進プラン検討事業 特別支援教育在り方検討委員会を設置し、新プランを検討 <b>【新規】</b></p> <p>(注) インクルーシブ教育システム：障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組み</p>
<p>小中学校業務アシスタント配置事業 (スクールサポートスタッフ配置事業) 4-(7)学び続ける教員の育成と学校マネジメントの確立 4-(9)学校・家庭・地域の連携・協力による教育の推進</p>	38,880	<p>公立小中学校の教員が行う事務作業を代わって行う非常勤職員を配置する市町村に対し助成 [H31(2019)予定] 教員サポート 小学校16人、中学校10人 [負担割合] 国1/3、県2/3</p>

<p>県立学校における教育の質の向上 1-(3)情報教育の推進 4-(4)離島・中山間地域の教育力の確保 4-(7)学び続ける教員の育成と学校マネジメントの確立 4-(9)学校・家庭・地域の連携・協力による教育の推進</p>	<p>208,684</p>	<p>①中山間地域・離島の県立高校への教員単加配 ・次期学習指導要領等への対応 「思考力・判断力・表現力」「主体的な学び」を育む授業を推進していくために、教科横断的にイニシアティブを発揮する主幹教諭を配置 〔H31(2019)〕8人 ・未開設教科の解消 国の基準による教員定数では教員を十分に確保できず、未開設となっている「地理」「芸術系科目」を開設するための教員配置を拡充 〔H31(2019)〕7人 ②県立高校業務アシスタント配置事業 県立高校の教員が行う事務作業を代わって行う非常勤職員の配置校を拡大 〔H31(2019)〕19校 ③県立学校ICT環境整備事業 「思考力・判断力・表現力」等を育成するアクティブ・ラーニング型授業への転換を進めるために県立学校の全普通教室にICT環境を整備 〔県立高校〕448教室 〔特別支援学校〕293教室 【新規】</p>
<p>県立高校魅力化事業 4-(4)離島・中山間地域の教育力の確保</p>	<p>144,878</p>	<p>県立高校と地域が一体となって実施する高校魅力化の取組を支援 意欲ある市町村とともに対象高校を順次拡大 ・中山間地域・離島において、高校を含む地域の協議会の活動費 (事業期間：H29～31(2017～2019)) ・多様な主体が参画し魅力ある高校づくりに取り組む協働体制(コンソーシアム)の先導モデルを創出 (事業期間：H31～32(2019～2020)) 【新規】 ・中山間地域の高校をめぐるバスツアーの実施</p>
<p>教育魅力化支援事業 2-(4)ふるさと教育の推進 4-(4)離島・中山間地域の教育力の確保</p>	<p>120,495</p>	<p>①ふるさと教育推進事業 小中学校が取り組む地域の「ひと・もの・こと」を活用したふるさと教育の活動費を市町村に交付 ②中山間地域・離島の教育魅力化支援事業 中山間地域・離島において、高校魅力化と一体的・系統的に小中学校等の教育の魅力化に取り組む市町村を支援 〔事業概要〕 ・ふるさと教育、キャリア教育の一体的・系統的な推進 ・統括プロデューサーの配置等</p>

		[事業期間] H29～31(2017～2019)
結集！しまねの子育て協働プロジェクト事業 4-(9)学校・家庭・地域の連携・協力による教育の推進	81,764	市町村が実施する学校支援、放課後支援、家庭教育支援、外部人材を活用した教育支援、地域未来塾の経費を助成 [負担割合] 国1/3、県1/3、市町村1/3
明日のしまねを担うキャリア教育推進事業 4-(1)キャリア教育の推進	70,247	小・中・高校生のキャリア教育を推進 ①働くことを学ぼう事業 産学官が連携し、高校生が県内で働く大人から学ぶ機会を充実 ・働くことを見る・聴く事業 働くことや企業・地域を理解するために企業見学や出店型講演会等を実施 ・インターンシップ事業 短期インターンシップに加え年間を通じた長期インターンシップを実施 ・教員連携・キャリアアップ事業 教員のキャリアカウンセリングに関わる指導力向上を目的とした教員の研修や学校と企業の情報交換会等を実施 ・小学校から高校までのキャリアパスポートを一部自治体で運用 ②学びを活かそう事業 産学官連携による課題研究等を実施し、その成果を出前授業や発表会で地域に還元 [普通科] 官公庁等と連携し、「地域理解・地域活性化」に関する問題解決型学習を実施 [理数科] 大学等と連携し、科学、数学に関する課題研究を実施 [専門学科] 産業界等と連携し、農業・工業などに関する課題研究を実施
食の縁結び甲子園事業 4-(1)キャリア教育の推進	18,527	全国の高校生を対象に、創造力・コミュニケーション力の育成、島根の豊富な地域資源の情報発信等を目的とし、島根の食材と参加者の地域食材を融合させた料理の全国コンテストを開催

<p>子ども読書活動推進事業 1-(4)読書活動の推進</p>	<p>239, 232</p>	<p>1 学校図書館の充実と活性化を図るとともに、図書館を活用した教育を推進</p> <p>①小中学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書等配置事業 小中学校の学校司書の配置の充実に取り組む市町村を交付金で支援</li> <li>・司書教諭養成事業 司書教諭資格取得のための受講経費を助成</li> <li>・学校図書館活用教育研究事業 教科等の指導に活かせる学校図書館活用の方法を小中学校15校で研究</li> </ul> <p>②高等学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書が配置されない12学級未満の県立高校17校に学校司書を配置</li> <li>・学校司書の研修、図書の整備</li> </ul> <p>③特別支援学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校に学校司書を配置</li> <li>・学校司書の研修、図書の整備</li> </ul> <p>④県立図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校司書の研修</li> <li>・学校図書館ボランティアの研修</li> <li>・学校図書館の運営を支援するため、司書教諭による訪問相談や出前研修等を実施</li> </ul> <p>2 読み聞かせや親子読書を普及し、家庭や地域における子ども読書活動を推進</p> <p>①しまね子ども読書フェスティバル等の実施</p> <p>②男性による読み聞かせを推進する「読みメン」プロジェクトの実施</p>
<p>学力育成推進事業 1-(1)学力の育成</p>	<p>139, 899</p>	<p>児童生徒の基礎的な知識・技能の定着や活用力の伸長を図るため、市町村と連携し、学力の実態把握や授業の質の向上など、学力育成の取組を推進</p> <p>①学力の定着状況の把握 小学校5年生～中学校2年生の児童生徒を対象に学力調査を実施</p> <p>②授業改善プロジェクト事業 <b>【新規】</b> 協調学習を取り入れた授業改善を推進</p> <p>③理数教育の充実に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しまね数リンピックの開催</li> <li>・科学の甲子園（県予選）の開催</li> <li>・スーパーサイエンスハイスクール</li> </ul> <p>④グローバル人材育成に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーグローバルハイスクール</li> <li>・英語によるコミュニケーションの推進</li> </ul>

		⑤外国語（英語）教育における授業改善 外国語指導助手の活用
高等学校等就学支援事業 その他	2,327,173	1 高等学校等就学支援金（国10/10） 高等学校に在籍する生徒等に就学支援金を交付し家庭の教育費負担を軽減 2 その他の就学支援制度 ①学び直しへの支援（国10/10） 高等学校を中途退学した者が再び学び直す場合に36月経過後も2年間継続して授業料を支援 ②家計急変への支援（国1/2） 保護者の失職、倒産等による収入減に対して授業料を支援 ③奨学のための給付金（国1/3） 年収250万円未満程度の世帯の授業料以外の教育費負担を軽減
帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業 1-(1)学力の育成	110,739	日本語指導が必要な児童生徒への支援 ①帰国・外国人児童生徒に対し日本語指導を実施する市町村を支援 [H31(2019)] 出雲市 ②日本語指導が必要な学校に教員を配置 [H31(2019) 予定] ・小学校 11人 ・中学校 7人 ③外国人の児童生徒や保護者との意思疎通を図るための多言語翻訳システムを導入する市町村を支援 【新規】
しまねのふるまい推進プロジェクト 3-(2)「しまねのふるまい」の推進	7,704	規範意識や基本的な生活行動・生活習慣等の「ふるまい」の、子どもとその保護者、さらに全ての世代への定着の推進 ①しまねのふるまい体験活動推進事業 ・生活体験を重視した長期宿泊体験活動 ・ふるまい定着を意識した体験活動 ・学校・家庭・地域との協働による推進活動 ②ふるまい推進資料の作成 ③しまねのふるまい推進連絡協議会 ④ふるまい推進指導員派遣事業 ⑤親学プログラムを活用した家庭教育支援 ⑥公民館ふるまい推進事業

<p>食育推進事業 4-(6)「生きる力」 を支える健康づくり</p>	<p>3,369</p>	<p>食育を通じて次代を担う子どもの望ましい食習慣の形成を推進 ①食の学習ノート活用事業 副教材「食の学習ノート」(小学生版)、「食育教材」(中高生版)の作成 ②栄養教諭を対象とした研修</p>
<p>部活動地域指導者活用支援事業 3-(5)文化活動の推進 4-(11)生涯・競技スポーツの推進</p>	<p>41,003</p>	<p>公立中学校・県立学校の部活動において、専門的な指導者がいない場合などに部活動指導員・地域指導者を活用する学校を支援 [配置部活動数] ・運動部 200程度 ・文化部 130程度 [負担割合] ・部活動指導員 中学校 国1/3、県1/3、市町村1/3 県立学校 県10/10 ・地域指導者 中学校 県2/3、市町村1/3 県立学校 県10/10</p>
<p>オリンピック・パラリンピック教育事業 4-(6)「生きる力」 を支える健康づくり</p>	<p>2,983</p>	<p>オリンピック・パラリンピック開催を契機とし、子どもの運動習慣の改善と体力向上を図り、また、多様な国・地域の文化等に対する理解を促進 ①モデル校による実践研究 ・オリンピック・パラリンピックの学習 ・参加国・地域の文化や社会等の学習 ・元オリンピック・パラリンピック選手の講演会 ②県内セミナーの開催</p>
<p>国民体育大会開催準備事業 4-(11)生涯・競技スポーツの推進</p>	<p>27,424</p>	<p>令和11(2029)年の開催を誘致している国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、基本構想の策定、競技力の向上、競技団体の組織強化を実施 ・基本方針、基本構想、ロードマップ等の策定 ・成長過程に応じた系統的な競技力向上 ・指導者の確保・養成 ・競技団体の組織強化</p>

<p>競技スポーツ普及強化推進事業 4-(11)生涯・競技スポーツの推進</p>	<p>163, 363</p>	<p>全国レベルで活躍する選手を育成するため、ジュニアから社会人までの各世代に必要な支援を行い、県全体の競技力の底上げとレベルアップを図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①国体選手強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国体候補選手の県外遠征、県外チームの招請試合等の実施</li> <li>・競技用具の整備、指導者養成等</li> </ul> </li> <li>②ゴールデンエイジアスリート育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校重点校指定競技や中学生指定競技の選抜選手の県外遠征を実施</li> <li>・県外の強豪校等を招致し、県内高校生と合同練習等を実施</li> <li>・オリンピック女子競技種目選手（高校生）の県外遠征を実施</li> <li>・オリンピック等の国際大会で活躍できる選手を育成するため、選手・指導者の県外遠征を支援</li> </ul> </li> <li>③国体チームサポーター派遣 <ul style="list-style-type: none"> <li>大会参加選手のコンディション調整等を行うコーチ、トレーナーの派遣</li> </ul> </li> <li>④スポーツ医・科学サポート <ul style="list-style-type: none"> <li>国体選手や小中高生の競技団体等に対して、スポーツトレーナーやスポーツ栄養士などを派遣</li> </ul> </li> <li>⑤地域が輝くスポーツしまね推進プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> <li>・競技団体が行う地域と一体になった普及・強化活動費を助成</li> <li>・競技団体が行う指導者の招致や強化合宿開催等の競技力向上のための経費を助成</li> <li>・県内でチーム人数の多い、又は地域を挙げて普及・強化に取り組んでいる7競技について西部・隠岐拠点校を指定し、県外遠征等を支援</li> </ul> </li> </ul>
<p>公民館を核とした持続可能な地域づくり推進事業 2-(4)ふるさと教育の推進 4-(10)社会教育の振興</p>	<p>15, 500</p>	<p>地域の教育資源を活用し、地域づくりに主体的に参画しようとする人づくりを進めるために、地域の拠点である公民館等の機能強化や公民館活動の充実を図る市町村を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域課題解決型公民館支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の実態と課題を住民自身が把握・共有し、当事者意識を高めて課題に向き合う活動や人づくりに取り組む公民館等を支援</li> <li>[実施箇所数] 35か所程度</li> </ul> </li> <li>②公民館はじめての一步支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域を担う人づくりの拠点としての公民館等が積極的に事業を展開していくため、公民館等職員のチャレンジやスキルアップを支援</li> <li>[実施箇所数] 5市町村程度</li> </ul> </li> </ul>

		<p>③公民館ふるさと教育推進事業 地域住民に対するふるさと教育を行う公民館等を支援 [実施箇所数] 10か所程度</p>
<p>高等学校校舎等整備事業 4-(8)安全安心な教育環境の整備</p>	252,200	<p>安全・安心な教育環境の確保のため、屋内運動場等の照明器具等の落下防止対策を実施</p>
<p>特別支援学校校舎等整備事業 4-(8)安全安心な教育環境の整備</p>	98,029	<p>「しまね特別支援教育推進プラン」の実現等のために、校舎等を計画的に整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松江養護学校の増改築 生徒急増に伴う狭あい化解消に向けた本校改修、乃木校舎整備</li> </ul> <p>[事業期間] H26～31(2014～2019) [総事業費] 約18億円 [H31(2019)事業内容] 外構工事等</p>
<p>外国人の受け入れ・共生事業 1-(1)学力の育成</p>	182,629	<p>外国人住民が安心して暮らすことができる生活環境づくり、外国人住民と地域住民が共に支え合う地域づくり等を推進 (No.69、195、205一部再掲)</p> <p>①日本語指導が必要な児童生徒への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帰国・外国人児童生徒に対し日本語指導を実施する市町村を支援</li> <li>・日本語指導が必要な学校に教員を配置</li> <li>・外国人の児童生徒や保護者との意思疎通を図るための多言語翻訳システムを導入する市町村を支援 【新規】</li> <li>・外国人生徒に対し日本語指導や生活指導等を行う私立高等学校等を支援 【新規】</li> <li>・県立図書館の外国人住民向け書籍を充実し、公立図書館のネットワークを活用して貸出</li> </ul> <p>②外国人住民の生活や日本語学習の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語ボランティアによる地域訪問型の日本語教室に加えて、企業訪問型の教室を開催</li> <li>・英語、中国語、タガログ語に加えて、ポルトガル語及びベトナム語による生活相談体制を整備</li> <li>・島根における生活文化を理解するための動画コンテンツを作成 【新規】</li> <li>・県ホームページへ多言語変換機能を追加 【新規】</li> <li>・「外国人地域サポーター」を拡充</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人患者が安全・安心に医療サービスを受けられる体制を整備 <b>【新規】</b></li> <li>・外国人住民向けの防災ハンドブックを改訂</li> <li>・市町村と連携し、日本人向け講座や外国人住民向けのセミナーを開催 <b>【新規】</b></li> <li>・外国人住民の実態調査を実施</li> <li>③外国人を雇用する事業者への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人雇用に関する企業向けの情報提供窓口を設置 <b>【新規】</b></li> <li>・介護施設での日本語学習環境を支援 <b>【新規】</b></li> </ul> </li> </ul>
<p>島根の歴史文化活用推進事業 4-(12)文化財の保存・継承と活用</p>	<p>307, 926</p>	<p>島根の歴史文化を活用して地域の魅力を発信し、県民の郷土に対する関心や愛着を深め、対外的なイメージの醸成、交流人口の増加等を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①東京国立博物館において奈良県等と共同で特別展「出雲と大和」を開催 <b>【新規】</b> [期間] R2. 1月～3月 [場所] 東京国立博物館</li> <li>②「出雲国風土記」などをテーマとした県内外での講座やシンポジウムを開催</li> <li>③歴史文化への関心を高めるため、「古代歴史文化賞」により優れた書籍を表彰</li> <li>④古代歴史文化にゆかりの深い14県が連携して共同調査研究を実施</li> <li>⑤県内の日本遺産をセミナー等を通じて県外にPR</li> <li>⑥古代歴史文化をテーマとした情報発信、観光誘客の促進</li> </ul>
<p>未来へ引き継ぐ石見銀山保全事業 4-(12)文化財の保存・継承と活用</p>	<p>128, 304</p>	<p>世界遺産「石見銀山遺跡」を適切に管理し、未来へ継承していくため、調査研究、保存整備、情報発信を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①世界遺産総合調査研究事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎調査研究</li> <li>・テーマ別調査研究</li> </ul> </li> <li>②世界遺産保存整備事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡等の整備・修理</li> <li>・拠点施設運営補助</li> </ul> </li> <li>③世界遺産総合情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産情報発信、セミナー開催</li> </ul> </li> </ul>

<p>複式教育総合支援事業 4-(4)離島・中山間地域の教育力の確保</p>	<p>2,038</p>	<p>県内の多くの学校において実践されている複式教育の充実を図るため、授業研究、手引きの作成、研修等を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①複式教育推進指定校事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業研究</li> <li>・先進地視察</li> <li>・複式教育の手引き作成</li> </ul> </li> <li>②複式教育先進地視察事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・他県の複式教育先進校における授業観察、報告書作成</li> </ul> </li> </ul>
<p>進路保障推進事業 3-(3)人権教育の推進</p>	<p>16,436</p>	<p>様々な支援を必要とする児童生徒の進路保障を進めるため、個別的具体的な取組を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①進路保障推進協議会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村教育委員会との連携体制確立</li> </ul> </li> <li>②人権・同和教育専任教員及び人権・同和教育指導員の配置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立学校4校に人権・同和教育専任教員を配置</li> <li>・教育事務所に人権・同和教育指導員を配置</li> <li>・進路保障に係る具体的取組や学校支援を実施</li> </ul> </li> <li>③進路保障推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・進路保障に係る体験活動や交流活動を実施</li> </ul> </li> </ul>
<p>教職員の健康管理事業 4-(7)学び続ける教員の育成と学校マネジメントの確立</p>	<p>62,083</p>	<p>教職員が、心身の健康を保持・増進し、資質能力を十分に発揮することができるよう、健康管理のための取組を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生管理体制の整備・充実</li> <li>・メンタルヘルス研修会、心とからだの健康相談等</li> <li>・過重労働による健康障害防止</li> <li>・職場復帰支援の取組</li> </ul>
<p>子どもの健康づくり事業 4-(6)「生きる力」を支える健康づくり</p>	<p>2,300</p>	<p>児童生徒の心身の健康問題への適切な予防や対応が可能となるよう、専門家や専門医により支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①心と性の健康相談事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門医を学校に派遣し、児童生徒・教職員への指導助言を実施</li> </ul> </li> <li>②専門家・専門医による指導事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒や保護者を対象とした子どもの健康課題に関する相談、後援、指導等の実施</li> </ul> </li> <li>③健康相談事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別具体のケースにおいて専門的な指導助言が必要な場合の電話相談等の実施</li> </ul> </li> </ul>

<p>子どもの体力向上支援事業 4-(6)「生きる力」を支える健康づくり</p>	<p>1, 158</p>	<p>子どもの体力低下の改善に向け、学校・地域において、体力向上を目指した取組を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①未就学児の体力向上推進事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期の運動に関する研修や専門指導者の派遣を行い、教員、保育士の資質向上を図る</li> </ul> </li> <li>②体力向上のための調査研究事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の体力調査結果をまとめ、現状把握・分析し、体力向上の取組を推進</li> </ul> </li> </ul>
--	---------------	--

